

神戸の原点はものづくり！

KOBE
MACHINERY
& METAL FIRMS
ASSOCIATION INC

JOURNAL

vol.20

港で出合う芸術祭
神戸ビエンナーレ2013

「アートを活かしたまちづくり」を
基本方針として、2007年から2年に
1度開催してきた総合芸術祭も4回目。
港町神戸の景観を舞台に、現代アートを
中心として、陶芸・いけばな・書など、様々な
ジャンルの作品展示を行います。その他、コン
サートなど各種イベントも開催予定。アートの秋は、ぜひ
神戸ビエンナーレでお楽しみください！
会期：2013年10月1日(火)～12月1日(日)
会場：メリケンパーク・神戸港エリア、兵庫県立美術館・
ミュージアムロードエリア、三宮・元町エリア等
7月10日より、全会場がセットになったお得な前売チケット発売中!! 詳しくはホームページでご確認ください。

公式ホームページ
<http://www.kobe-biennale.jp>
問い合わせ
kb_office@kobe-biennale.jp

『神戸市の取り組みとメッセージ』P2-3

時代のキーワードは省エネ！

『電気料金の仕組み』P4-5

連載

神戸まちかど散歩（第二話）P6

〈兵庫県立工業技術センター〉

天然系凝集剤を用いた
放射能汚染土壌除染技術P10-11

会員企業ご紹介

・日本ヴィクトリック株式会社P12

・六菱ゴム株式会社P13

・金澤鐵工株式会社P14



神戸のものづくり

その成長発展への大きなエール

元 神戸市副市長
久元喜造



暑さが厳しさを増す中、神戸市機械金属工業会会員企業の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申しあげます。

私ごとではありますが、副市長の職を辞して、早いもので1ヶ月が経過しました。在職中は皆様方には、格別のご厚情を賜り、厚くお礼申しあげます。

私が生まれ育ったこの神戸には、さまざまな魅力や活力がありますが、鉄鋼や造船などの重厚長大産業の全国有数の集積はそのひとつで、長年にわたり、神戸経済を牽引してきました。そして、それを支え続けたのは、地元中小製造業の優れたものづくりの技術です。

その中で、神戸市機械金属工業会におかれましては、戦後の高度成長期、二度にわたる石油ショック、そして未曾有の災害をもたらした阪神・淡路大震災、リーマンショックに端を発した世界的な金融危機など、激動の時代を乗り越えて、半世紀以上にわたり、地元中小企業の技術のさらなる向上、その継承に取り組んでこられました。これまでのご努力と、この功績にあらためて敬意を表します。そして、今後も、刻々と変化する経済情勢についてしっかりと適応していくものと確信しております。

また、神戸医療産業都市構想や神戸R-T（ロボットテクノロジー）構想といった神戸市が推進する新たな分野についても、いち早く研究会を設置するなど、常に積極的に取り組んでいたりしております。最近は、航空分野への参入をめざし、新たな取り組みに着手しております。さらに、科学技術高校や市立工業高等専門学校における人材育成、ロボット工房への教材の寄贈など、社会貢献に対する積極的な活動に対し敬意を表します。

最後になりましたが、神戸市機械金属工業会並びに会員企業の皆様におかれましては、今後も引き続き、ものづくりの技を磨き、神戸経済をリードしていくことを期待するとともに、会員各位のますますの発展を祈念いたしまして、私のあいさつとさせていただきます。

神戸市産業振興局
経済部工業課長
平野敦司



本年4月に工業課長を拝命し、3年ぶりにものづくり振興の仕事に復帰いたしました。

復帰の際には、多くの皆様方から暖かい言葉をかけていただき、大変恐縮いたしました。同時に、責任の重さに身が引き締まる思いで一杯です。

この3年間、地元大手企業の事業縮小や長期間にわたる高水準の円高など、神戸市内の中小製造業にとって非常に厳しい情勢が続きました。ただ、このような状況下においても、会員企業の皆様におかれましては、それぞれの技術にさらに磨きをかけ、地道な経営努力を続けておられます。例えば、市内の工業団地では、以前に比べてISO取得の看板が目につくようになりましたし、多くの企業で、設備投資に対する助成制度等を活用するなどして、ものづくり技術の向上に取り組んでおられます。

また、多くの会員企業様において後継者が育っておられ、中には会社の経営をバトンタッチしている会員企業様もおられます。これも、半世紀にわたって受け継がれてきた青年経営研究会の取組の大きな成果であると感服しております。

このように、守るべきものはしっかりと守り、さらなる高みをめざしながら、次代に着実に引き継いでおられるのが、神戸のものづくりの強みであるとあらためて実感しております。

昨年末の政権交代以降、高水準の円高については少しは正されましたかが、景気の回復は実感できないという声を、多くの方々からお聞きしております。

神戸そして日本の経済の真の回復のためには、基幹産業である製造業の成長発展が不可欠であるのは言うまでもありません。そして、その鍵を握るのが優れたものづくり技術です。会員企業の皆様方には、今後も引き続き、ものづくりのさらなる高度化に取り組んでいただくことを期待しております。

そして、私自身も、少しでも皆様方のお役に立てるよう精一杯努めてまいりますので、よりいっそうのご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

神戸市アジア進出 支援センター便り(第1号)

市内中小製造業のアジアでの事業展開を支援するため、神戸市産業振興局工業課の新たな取り組みとして、昨年7月31日に、神戸市アジア進出支援センターを開所しました。お陰様で、1周年を迎えることができました。この紙面をお借りして、私たちの活動状況や今後の取り組みについて、皆様にお知らせいたします。

開所以来、市内中小製造業の企業様のご相談をうけ、登録アドバイザー（7月1日現在94名）とともに、個別支援に当たってまいりました。相談内容は千差万別ですが、国別ではベトナムのご相談が最も多く、インフラ状況、従業員の賃金水準等、様々な面を考慮して、現実に進出する国を決めておられる印象をうけます。

「どの国がよいのか」というご相談を受けることもあります。業種業態により、一概に言えませんが、2つの側面を考慮する必要があるのではないかと思います。

一つは、賃金水準やインフラの整備状況及び公共料金などの定量的な側面が挙げられます。これについては、ジェトロのウェブサイトや各種投資セミナーをはじめ、様々な手段で情報の入手が可能です。そして、もう一つは案外忘れがちなのですが、進出する国が好きになるか否かの定性的な側面が重要です。これについては、実際に現地に訪問し、肌でその国を感じることが必須です。

センターでは、セミナー等の開催により、定量的な情報提供を行い、ミッション派遣により、その国の実情を肌で感じていただく機会を皆様に提供してまいります。

現在、9月2日～8日の日程で開催するベトナムミッション（北部・南部）の募集を行っております。私どもの開催するミッションは「実践」に重きを置いており、日系工業団地のみならず、ローカル工業団地への訪問や進出している中小製造業への訪問、現地の大規模展示商談会の視察、さらに会計事務所等から実践的な情報入手という実践的な内容しております。ベトナムに行ったことがないという方だけでなく、何度も訪れたことがあるという方も、満足していただける内容であると自負しております。この機会に是非、ご参加を検討いただけます。



また、私どもの開催するセミナー・勉強会も他とは違ったものを目指しております。工業会の会員様を対象に、市内の拠点への利益還元についてお伝えする勉強会も開催する予定ですので、ご期待ください。

今年度に入り、経済産業省をはじめとして、多くの公的機関が中小企業の海外進出、とりわけアジア新興国への進出について、新たな支援策を次々と打ち出しております。

しかし、何があるのかよく分からぬのが現状ではないでしょうか。私どもは、神戸市の施策にこだわらず、皆様にとって有用な施策は他の支援機関の制度でも積極的に情報提供を行うのが重要な使命だと考えております。

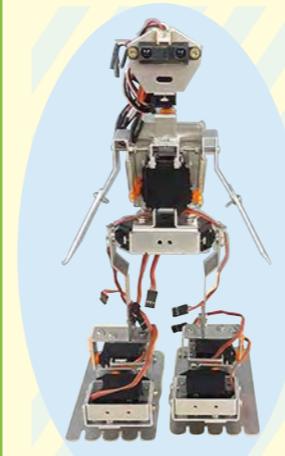
アジアへのビジネス展開を考えているが、何から手をつけてよいのか分からないという場合は、まず、神戸市アジア進出支援センターにご相談いただければと思います。

今後とも、皆様のニーズを踏まえ、事業を進めてまいりますので、引き続き、よろしくお願ひいたします。

連絡先：神戸市アジア進出支援センター
Tel:078-231-0222 Fax:078-231-0256
神戸市中央区浜辺通5丁目1番14号
神戸市商工貿易センタービル4階

ホームページ
<http://www.city-kobe-asiabiz.com/>

夏休み工作教室 開催決定!!



ロボット展示室 ロボットと触れ合える展示スペース

展示内容 ●神戸発のロボット ●レスキューロボット
●癒しロボット ●ホビーロボットなど

開館日時 土・日・祝 13:00～16:30

神戸ロボット 検索 Click!

神戸市長田区二葉町7丁目1番18号「地域人材支援センター」1階

◎ 神戸ロボット工房
NIRO神戸ロボット研究所 ◎

ロボット適用技術の相談等承ります!!

- ロボット開発の支援
- 企業交流・研鑽の場の提供
- ロボット関連の情報提供 等々



まずはメールや電話で事前にご連絡ください。
訪問も致します。

電話・FAX 078-641-0520

E-mail:robot@niro.or.jp

靈験あらたかな縁切りの神さま

今年は『風土記』編纂命令から1300年だが、灘区の敏馬(みぬめ)神社は、『摂津国風土記』が詳しく記す古い由来の神社である。元来は船や航海の守護神で、実際に参ると、社殿は南に突き出す台地の突端にあって、土砂の堆積で海岸線が南下する以前は、西の脇(わき)の浜(はま)と東の味泥(みどろ)の入江とに挟まれた岬の上に営まれていたことが分かる。

この神社は、古くから、縁切りの神さまだと信仰されてきた。二人そろって参詣すると、必ず縁が切れるといい、それでも分れられぬ悪縁の場合は、ひそかに相手の履物(はきもの)を手に入れ紐(ひも)や鼻緒(はなお)を切って境内に置いてくれば完璧だと信じられてきた。私の一度、境内で鼻緒を切られた白い上品な草履を目撃したことがある。東神戸の老舗(しにせ)の運送屋さんは、嫁入り道具を運ぶ時、この神社の前は通らない。数年前に東灘の知人が、タクシーの車内で中央区の結婚式場に行くのだと話したとたんに、運転士さんが「そんなら敏馬神社の前、迂回しますわ」と言って、国道二号から道を変えたという。この縁切りの信仰の原因は今も解っていない。

ところで、『万葉集』には、「美奴売」と記しているから、本来はミヌメだが、阪神バスの車内放送のように、ミルメ神社と呼ぶ人がある。これは言靈(ことだま)信仰で、ミヌ(見ぬ)メだと見えない目に通じるので、ルル(見る)メと言いえたのである。これから同社は眼病の神さまだといい、境内にあった敏馬の清水という泉の水は、病気の眼を洗うといいと信じられた。

園田学園女子大学名誉教授 田辺 真人
田辺真人のまっこ!ラジオ(毎週日曜あさ10時~12時)
パーソナリティー



2011年出版の『灘の歴史』を小学生にも分かるようにと、神戸・灘の古代から現代までの歩みをたどる『子どもたちに伝えたい灘の歴史』を監修、刊行しました。

摩耶の森クラブ

since 2007

摩耶の森クラブは、毎月1回、観察会や森の手入れなどのさまざまなプログラムで、摩耶山の環境保全や利用活性化を目指して活動しています。

具体的には、自然観察園で森の手入れとして、ササ刈りや樹名札設置等を行っています。また、講師を招いて、植物観察会やキノコ観察会、歴史探訪等を行っています。

ぜひ、ご家族やお友達といっしょに参加して、摩耶山の魅力に触れてみませんか。

摩耶の森クラブのことをもっと詳しく知りたい方は下記HPをご覧下さい
http://www.k5.dion.ne.jp/~kobemori/mayanomori_hp/index.htm

【お問い合わせ】
神戸市建設局公園砂防部森林整備事務所 摩耶の森クラブ係
住所/〒651-1102 神戸市北区山田町下谷上字中一里山 再度公園内
TEL/078-371-5937 FAX/078-371-1087

Topics

新産業創造研究機構の3Dプリンター

今年度より最新機種『ProJet® 3510HD』を導入し、ABSライクの新マテリアル『VisiJet® X』による造形サービスが可能になった3Dプリンターのセミナーに参加してきました。

最近、新聞やテレビ等で3Dプリンターが大きく取り上げられています。

3D CADは頭の中での立体イメージしか出来なかったのですが、3Dプリントすれば手に取れるので、試作品が以前より何倍も早く安く、気軽に改良する事が出来るようになるのがポイントです。

実際にプリントされた造形物を手にとり、印刷中のプリンターを見ながらの説明を受けましたが、龍の細かい髭や歯など、樹脂印刷技術の高さを感じました。私の一度、境内で鼻緒を切られた白い上品な草履を目撃したことがある。東神戸の老舗(しにせ)の運送屋さんは、嫁入り道具を運ぶ時、この神社の前は通らない。数年前に東灘の知人が、タクシーの車内で中央区の結婚式場に行くのだと話したとたんに、運転士さんが「そんなら敏馬神社の前、迂回しますわ」と言って、国道二号から道を変えたという。この縁切りの信仰の原因は今も解っていない。

NIROでの利用料は良心的で、技術アドバイザーやインストラクターが支援(有料)してくれますので、安心して利用出来ます。

まずは、NIRO ものづくり試作開発支援センターで最新3Dプリンターと造形物をご確認ください!!

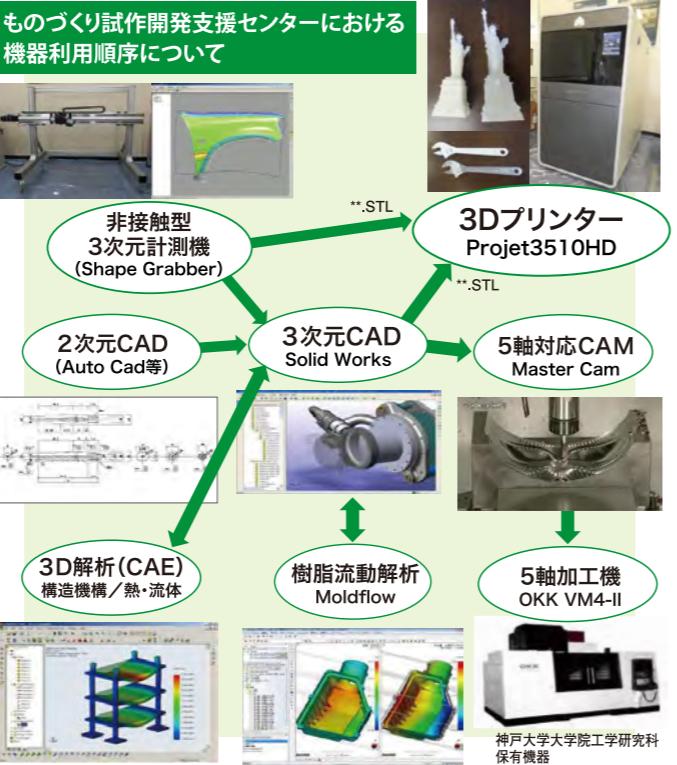
3Dプリンター利用料(精密モデル用/ABSライク、アクリル)

3D Systems Projet 3510 HD

- ① 材料費 モデル材:40,000円/kg サポート材:40,000円/kg
- ② 保守料(造形時間):600円/時間

詳しくは、NIROにお尋ねください。

ものづくり試作開発支援センターにおける機器利用順序について



【お問い合わせ】
NIRO ものづくり試作開発支援センター 担当:千田 豊
神戸市兵庫区和田山通1-2-25 神戸市ものづくり復興工場
TEL 078-686-0650 <http://www.niro.or.jp/index.php>

磨鋼材販売 SS SC SCM 快削鋼 ステンレス
アルミ 真鍮 一般鋼材 その他

大協磨鋼材株式会社

代表取締役 外川 弘幸

〒653-0025 神戸市長田区真野町1番3号
TEL (078) 651-3033 FAX (078) 651-3036
E-mail : kobe@dh-daihaku.co.jp

原子力プラント部品及びメンテナンス部品、変電設備部品、精密編機部品、精密はかり部品、医療用機器部品及び器具、一般精密機械加工部品

山城機工株式会社

代表取締役社長 岡西 栄作

〒653-0045 神戸市長田区駒ケ林南町1番79号
TEL (078) 739-7030 FAX (078) 739-7031
E-mail:yamasiro@i.bekkoame.ne.jp

油圧機器、舶用ディーゼルエンジン部品、加工及組立
JIS Q 9100 航空・宇宙・防衛
品質マネジメントシステム認証取得
NC旋盤・マシニング精密加工

株式会社 オオナガ

代表取締役 大長 勝

〒675-1104 兵庫県加古郡稻美町野寺648-1
TEL (079) 495-6251 FAX (079) 495-6252
E-mail onaga@oonaga.jp <http://www.oonaga.jp>

プラスチック射出・直圧成型・加工及び金型製作
電気・電鉄・電子・機器設計・組立
情報通信機器及び省エネ関連商品販売
ロボット開発及び新商品の設計・試作



明興産業株式会社

代表取締役会長 下土井 康晴

〒653-0032 神戸市長田区苅藻通1-3-1
TEL (078) 651-5271 FAX (078) 651-5233

一般鋼材・加工・販売・ガス精密溶断・プラズマNC切断
特殊鋼・ステンレス鋼
機械加工・熔断加工

エース商会株式会社

代表取締役 畠山 貢

本社/工場 〒651-2128 神戸市西区玉津町今津595
TEL (078) 915-2344 FAX (078) 915-2355
E-mail m-hatakeyama@ace-kobe.co.jp

製缶・鋳金・プレス加工・レーザ加工
ISO 14001

株式会社 阪神メタリックス

取締役社長 河合 敏彦

本社 神戸市長田区御蔵通7丁目29
TEL (078) 575-1249
支店 鋼材センター・東神戸・明石・京都 機械工場 鋼材センター

MC精密機械加工 レーザー精密加工・精密板金加工
プレス加工・製缶加工
各種金属ライナーシム製造販売



株式会社 マツキ

代表取締役 松木 真志

〒651-2241 神戸市西区室谷2丁目7-9
TEL (078) 991-9573 FAX (078) 991-9572
HP <http://www.matsuki-kobe.jp>
E-mail shim@matsuki-kobe.jp

Speed Challenge Network
私たちは、ものを加熱する技術で、社会に貢献し未来を創造し続ける会社です

株式会社 藤製作所

代表取締役 藤澤 信幸

〒675-1105 兵庫県加古郡稻美町加古1901
TEL (079) 492-1421 FAX (079) 492-1422
URL <http://www.fujisss.co.jp>
E-mail info@fujisss.co.jp

ボルト・ナット・締結部品の販売
原子力プラント及産業用ポンプ
部品及精密機械加工



株式会社 ユニテン

代表取締役 会長 橋本 耕太郎

〒675-0019 加古川市野口町水足827番地の20
TEL (078) 425-1120 FAX (078) 425-0680
【営業所】尼崎・神戸・加古川・坂出・長崎

原子力プラント及産業用ポンプ
部品及精密機械加工

新成工業株式会社

代表取締役 木村 康次郎

〒652-0852 神戸市兵庫区御崎本町3丁目3-7
TEL (078) 681-3301 FAX (078) 681-1793
E-mail:sinsei@sage.ocn.ne.jp

[各種精密打抜金網製造、販売]
粹碎・造粒・遠心分離機用・其の他
抜打金網の事なら実績と信頼の布引スクリーンを!!



株式会社 布引製作所

代表取締役 安藤 隆

神戸市東灘区魚崎南町2-16-24
TEL (078) 431-1105 FAX (078) 431-1105
東京営業所・二見工場

スラグの加工・販売(肥料・路盤材)、各種鋼材・
非鉄金属・ペアリングの販売、エンジニアリング、
プラント設計・施工、各種解体工事

日清鋼業株式会社
NISSHIN KOGYO CO., LTD.
代表取締役社長 宮永武雄
〒657-0846 神戸市灘区岩屋北町4丁目4番1号
TEL (078) 871-2800 FAX (078) 871-3755

鋼管製作、金属表面処理、
重防蝕塗装、塗料製造販売

日本ライニング工業株式会社
代表取締役社長 岡本 守
〒651-2271 神戸市西区高塚台3丁目1-10
TEL (078) 991-0957 FAX (078) 991-0950

医療用具製造業許可 兵用0202号
医療用具製造・各種試験片加工および試験
精密機械部品・製鉄機械部品

構造会社シミズテック
代表取締役社長 清水泰人
〒651-2241 神戸市西区室谷2丁目2番6号
TEL (078) 992-1160 FAX (078) 992-2533
E-mail:info@shimizutech.co.jp <http://www.shimizutech.co.jp>

MITSU
ミツ精機株式会社
ミツテック株式会社

製缶・鉄構・板金・プレス加工
造船・原動機・産業機械関連部品製作

杉浦産業株式会社
代表取締役社長 杉浦秀喜
〒652-0813 神戸市兵庫区兵庫町2丁目3番7号
TEL (078) 671-4845 FAX (078) 671-4847

[各種精密打抜金網製造、販売]
粹碎・造粒・遠心分離機用・其の他
抜打金網の事なら実績と信頼の布引スクリーンを!!

株式会社 布引製作所
代表取締役 安藤 隆
神戸市東灘区魚崎南町2-16-24
TEL (078) 431-1105 FAX (078) 431-1105
東京営業所・二見工場

精密金属プレス加工・精密板金加工 プレス・板金製品の企画・設計から量産まで
大島金属工業株式会社
代表取締役 大島 孝一郎 〒651-2228 神戸市西区見津が丘2丁目1番8 TEL(078)995-4591(代) FAX(078)995-4599 E-mail:info@oshima-kk.com ISO 9001:2008(JQA QM4690) ISO14001:2004(JQA EM5866)

○Tシャツ・トランナー・タオル・金属フレート・タイルなど様々なものへ 写真やイラストのフルカラー熱転写プリント。 ○アクリル・木・石・ガラス・コルクなどのレーザー彫刻&カット。 ○オリジナル製品・販売促進用グッズ・看板・標記物製作。
株式会社 浜谷金属工業所 代表取締役 濱谷 忠樹 〒658-0013 神戸市東灘区深江北町3丁目5番18号 TEL(078)411-2958 FAX(078)411-2959 http://www.hamatanikinzoku.co.jp E-mail: info@hamatanikinzoku.co.jp

原子力、照明部品、金属プレス板金加工 プレス、曲、絞り金型の設計製作
株式会社 並田製作所 代表取締役 並田 桂昌 〒653-0021 神戸市長田区梅ヶ香町2丁目16-15 TEL(078)681-7111 FAX(078)681-7060 E-mail:namitass@ya2.so-net.ne.jp

ステンレス・チタン他 レーザー切断及び加工一式
HAGA 波賀ステンレス株式会社
代表取締役 清水 顯一郎 〒653-0045 神戸市長田区駒ヶ林南町1番78号 TEL(078)739-7338 FAX(078)739-7388 E-mail: shimizu@hagasaki.co.jp http://www.hagasaki.co.jp/

確かな技術で精密切断の未来を拓く
まや鋼業株式会社 代表取締役社長 尾尻 法行 〒651-2241 神戸市西区室谷2丁目12番2 TEL(078)991-1900(代) FAX(078)991-1905(代) HP http://www.mayakogyo.co.jp Mail f-ojiri@estate.ocn.ne.jp
株式会社 前田精密製作所 代表取締役社長 前田 正 〒650-0017 神戸市中央区楠町2丁目1-7 TEL(078)351-2424 FAX(078)361-1290

～21世紀を一步リードする～
◎プラント機器・精密機械・その他一般雑貨の包装・梱包 国内・輸出入貨物の保管・転積
◎印刷・コピー(大型、カラー対応)・製本・OA業務全般 3D・CAD及び解析・各種翻訳・文具事務機器販売
株式会社 リヨーサン 代表取締役 桂田 重信 (本社) 〒658-0025 兵庫県神戸市東灘区魚崎南町1丁目1番10号 (支店) 〒675-0155 兵庫県加古郡播磨町新島3番地 TEL (079) 430-0011 FAX (079) 430-0030 http://www.ryosans.co.jp

油圧・空圧シリンダー設計製作販売 〒651-2321 神戸市西区神出町宝勢865-1
逢坂工業 OK 株式会社 電話 (078) 965-1386 FAX (078) 965-0101 
 工作機械 プレス鋳造機械 プラスティック射出成形機 各種加工システム 宮脇機械プラット株式会社 本社・展示場 〒673-0021 明石市北王子町2番26号 TEL. (078)927-1181(代) FAX. (078)928-1394 http://www.mkp-fa.co.jp/ E-mail:info@mkp-fa.co.jp

建設機械部品
株式会社 赤松鉄工所 代表取締役社長 赤松 正太郎 〒658-0027 神戸市東灘区青木3丁目6番13号 TEL(078)411-2771~2 FAX(078)453-4024
原子力発電所向各種部材、トンネル掘削機 立体駐車場設備、建設機械、その他製缶板金 機械加工及び組立・試運転一式
宇津原株式会社 代表取締役社長 宇津原 彰一 兵庫県加古郡播磨町東新島10番地 TEL(078)941-1170(代) FAX(078)941-1190

金属プレス加工及び組立、金型設計・製作
株式会社 村元工作所 代表取締役 高橋 宏忠 本社 神戸市長田区苅藻通6丁目1番5号 TEL(078)671-4745 FAX(078)651-3153 西神工場 神戸市西区高塚台6丁目1番1号 TEL(078)991-1231 FAX(078)991-5050 http://www.muramoto.com

一般鋼材販売・ガス熔断及び シャーリング加工
本岡鋼材株式会社 代表取締役 本岡 幸雄 本社 〒653-0022 神戸市長田区東尻池町2丁目9-16 TEL(078)651-1234(代) FAX(078)651-1236 明石営業所 〒651-2124 神戸市西区伊川谷町潤和 (神戸鉄工団地内) TEL(078)974-1939(代) FAX(078)975-0330
 便利なアクセス! 三宮からポートライナーで約18分 駐車場は24時間まで無料 (搭乗者割引 2日目以降は1,000円/日) ※平成26年3月30日まで

特殊鋼極厚鋼板ガス溶断 薄・中・厚板レーザー切断及曲板加工 鋼材全般寸法切 各種機械加工及製缶加工取扱 私たち、時代を捉える「力」を磨き続けていきます。
 株式会社 富山鋼材 〒653-0033 神戸市長田区苅藻島町1丁目1-21 TEL 078-651-7711/FAX 078-651-7713 URL http://www.hk-steel.co.jp Mail kouzai-7711@space.ocn.ne.jp
セミナー宿泊プラン 大自然に包まれた良質の環境の中、 本物のセミナーにお役立てください。  料金の中に含まれるもの 1.会議室利用料金 2.会議用ペットボトル 半額サービス お1人1本付 [お茶] 3.ワイヤレスマイク2本付 4.宿泊料金 ※夕食・朝食料金を含む。 詳しくは、お電話にてお問い合わせください。(受付時間9:00~18:00) 神戸市立フルーツ・フラワーパーク TEL.078-954-1002 FAX.078-954-1020 〒651-1522 兵庫県神戸市北区大沢町上大沢2150 URL http://fruit-flowerpark.jp 天然温泉 薬の湯

天然系凝集剤を用いた放射能汚染土壤除染技術

兵庫県立工業技術センター 材料・分析技術部次長(食品・バイオグループ担当) 井上 守正
Tel:078-731-4195 E-mail:morima@hyogo-kg.jp

東日本大震災は、原発のダメージに伴う放射能汚染が発生した点でこれまでの災害と一線を画するものであった。震災発生直後に、共同研究を実施していた八紀産業(株)から電話が入り「当社の凝集剤が役に立つかもしれない。試験してもらえないか」との申出があり、早速検討に入った。

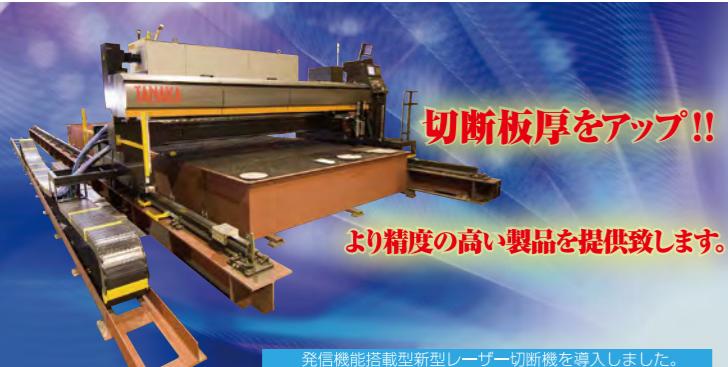
当該社の凝集剤は、他社の凝集剤では処理が難しいとされているα化して溶解したデンプンを凝集沈殿することができるという特徴を持っていた。当時はセシウム(Cs)だけでなくヨウ素(I)も問題となっていたが、汚染排水にデンプンを混和すればヨウ素-デンプン反応によってヨウ素は除去できると直感した。セシウムについては吸着剤を併用することとした。非放射性ヨウ素およびセシウムでモデル排水を調整して凝集沈殿による除去効果を知らべた結果、其々60~80%除去できることが分かった。しかし、非放射性物質で調整したモデル排水での実験には技

☆ 放射能除染の現地調査



積算線量推定マップ
(平成24年3月11日までの積算線量)
(現地調査)
平成23年5月18~20日
飯館村:平成23年5月19日
(原子力規制委員会)

ステンレス高品質切断と高パフォーマンスを追及したレーザー切削加工。



切断板厚をアップ!!

発信機能搭載型新型レーザー切削機を導入しました。

Ks 神戸ステンレス株式会社
KOBE STAINLESS STEEL CO., LTD.

本 社 〒653-0022 神戸市長田区東尻池町 9 丁目 1 番 34 号
TEL (078) 681-6971 代 FAX (078) 681-6177
西神工場 〒651-2271 神戸市西区高塚台 3 丁目 1 番地 44
TEL (078) 991-2020 代 FAX (078) 991-2022
URL : <http://www.kobe-stainless.co.jp> E メール : info@kobe-stainless.co.jp

リードするシステム、
System of Transcendency

世界へ発信するトータルエンジニアリング
Unbounded Total Engineering

KMTL 機能のリンク
KMTL Function Linkage

神戸工業試験場グループ

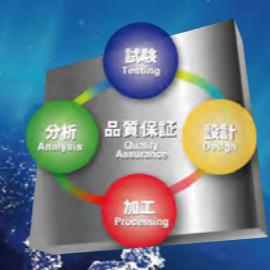
(株)神戸工業試験場

(株)湊川金属テストピース製作所

ツルイ化学株式会社

TEL:079-435-5010

<http://www.kmtl.co.jp>

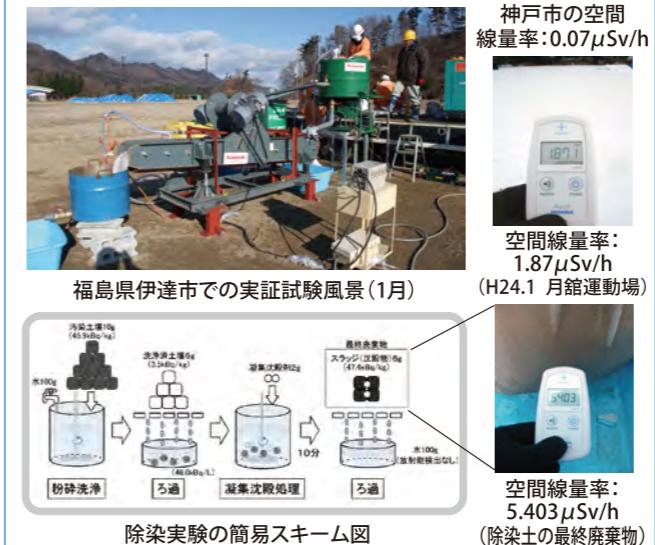


ジとして回収することができた。洗浄した土壤は環境レベルにまで線量が低下し、凝集沈殿の上澄液には線量が残らないことも確認できた。以後、第1, 2回の知見を元に、車載型除染システム、水系底質の除染、精密分級による廃棄物の減量化、泡洗浄を併用した建築物の除染等色々な実証試験を行ってきた。本取組はNHK始め多くのマスコミに取り上げられ、少なからずの反響を得ることができた。何より地元で除染作業を実施する業者の方々に性能が評価され、除染活動に使用する計画になったことが嬉しかった。

本取組は、緊急時対応ということもあり、計画、準備、実験、まとめを全て同時並行に進める段取りとなった。実際走りながらあれこれ片付けているという感覚が、現在も継続している。公設試験研究機関である当センターの業務の進め方としては、非常に特異なものであったと言える。正直他機関ではこうは行かなかったであろう。機動的な業務推進は、当センターの真骨頂であると自負する。

☆ 工業技術センターによる除染技術の開発支援

汚染土壤の洗浄分級と減容化の共同研究を実施中(郡山市、伊達市)



兵庫県立
工業技術
センター



技術交流館

兵庫県立工業技術センターでは、技術相談、共同・受託研究、機器利用、人材育成など、中小企業への多様な技術支援サービスを開設しています。昨年10月には技術交流館がオープンし、先端研究開発機器を備え、産学連携・交流機能を充実させた開放型の研究開発施設を整備しました。

この技術交流館を拠点として、県下のものづくり産業の育成に一層の支援を行ってまいります。

■ 技術交流館の概要

- 3~6階、地階は技術分野ごとに機器を配置。企業情報保持のため、1室に1機器のコンセプトで機器を導入
- 2階に研修室などを設置し、産学官の交流・異業種交流を促進
- 1階に発明協会と特許活用などを支援する新産業創造研究機構の相談窓口を一体配置し、総合相談窓口・ハロー・テクノ・ワントップサービスを実施

■ 研究開発機器

このたびの整備により、機器の新規導入・高機能更新が進み、機器利用や共同研究などで開放している機器は約300台に達しています。

これらの機器は、企業の技術者が自ら機器を操作して分析を行い、新製品開発に役立てていただけるよう開放しています。また、機器利用研修も実施しています。(ホームページ参照)

■ 中小企業向け支援メニュー

工業技術センター研究者(技術ノウハウ)と機器等(研究インフラ)で中小企業の製品開発、技術開発を支援します。

- 技術アドバイザーの派遣
- テクノトライアル
- 共同研究
- ものづくり基盤技術入門研修 等

問合せ先 総合相談窓口・ハロー・テクノ

〒654-0037 神戸市須磨区行平町3-1-12
TEL 078-731-4033 FAX 078-735-7845
E-mail radish@hyogo-kg.jp URL <http://www.hyogo-kg.jp/>

総合金網・パンチングメタルメーカー
株式会社 奥谷金網製作所



2010年4月 認証取得

ISO9001:2008
(JISQ9001:2008)



奥谷金網

検索

認証事業所

新時代への

創造

YAMAICHI

〒653-0022 神戸市長田区東尻池町7-9-17
TEL 078-651-8551 代 FAX 078-651-8556
URL <http://www.yama1.ne.jp>
加古川営業所・西神営業所・三田営業所・姫路営業所・神戸北営業所・岐阜営業所・南大阪営業所

耐震性強化という
緊急課題に応える
飽くなき探求が
画期的な技術を
産み出す！

創業から84年余を迎える日本ヴィクトリック株式会社。日本ヴィクトリック株式会社は、パイプ継手の専門メーカーとして研究と多大な実績を重ね、耐震性に優れた新製品の開発と製品の改良に取り組んできました。そして、そのグループ企業の一つには、大正11年創業の六菱ゴム株式会社があります。創業から91年を迎える同社は工業用ゴム製品の専門メーカーとして、製鉄・造船・原子力・土木・軌道関係など広範囲な分野で活躍しています。また、日本ヴィクトリック株式会社のジョイ

グループ企業と共に、幅広い分野に供給

日本ヴィクトリック株式会社の『VICTAULIC』は、VICTORYとhydrAULICとの合成語で、「水を制すること」を意味しています。人が生きていくために必要不可欠な“水”をあらゆるところへ運ぶ、という役割を担うことから始まった会社です。

昭和4年の創立以来、“継手”的分野一筋に伸縮可とう継手のトップメーカーとして上下水道・農業・建築・国内外の電力プラント等のパイプラインを地震から守る特殊継ぎ手を設計・製造・販売しています。昭和40年頃から主力製品の一つであるクローザージョイントの販売を全国的にスタート。これは、六菱ゴム株式会社の技術を活用したゴム製品を用いたオートマチック止水パッキンが三次元で衝撃を吸収できる機能を持つことで、管路の耐震性を強化できるものでした。

信頼を育む技術と迅速な対応の重要性

平成7年1月に発生した阪神淡路大震災では、ビルやマンション、水道、下水、ガス、電気、流通など生活を支えるライフラインが寸断されました。阪神地区の上下水道、工業用水などで当社の多数のクローザージョイントや関連製品が使用されていましたが、この地震による被害は全くありませんでした。これは、クローザージョイントが地震時の複合変異を吸収して、ライフラインの安全を守る伸縮可とう継ぎ手であることを



●企業 DATA

日本ヴィクトリック株式会社

<http://www.victaulic.co.jp/>

所在地 本社／東京都港区六本木1丁目8番7号 アーク八木ヒルズ内

TEL.03-5114-8531 FAX.03-5114-8532

神戸工場／神戸市西区見津が丘2丁目3番2号

TEL.078-994-6721 FAX.078-994-6728

創業 1929年7月

取締役社長 和田 剛二

事業内容 上水道・下水道・工業用水・農業用水・ダム・発電所など幅広い分野での用途を持つ各種パイプ継手及び部品の開発・製造・販売。並びに、付帯する設計施工、コンサルティング業務。



ントに使用されるゴムリングなどのシール材を生産。日本ヴィクトリック株式会社の技術開発の大きな力となっていました。また、耐震補強の増加や、ジョイント取り付け工事の増加に対応する株式会社ジャビコもグループ企業です。

今、国として掲げているキーワードである“国土強靭化”に応え、耐震性に優れた新製品の開発をあらゆる面から支えている和田社長に、その画期的な技術についてお話をいただきました。



す。今回の支援活動を通じ、私たちが担っている重要な役割について再確認し、今後の製品改良と、非常時における機動性の重要さを実感しました。

震災の教訓を活かした新製品の開発

阪神淡路大震災、東日本大震災により、インフラの長寿命化や耐震化の重要度は日に日に増しているのが現状です。特に、水道パイプラインにおいては、高度成長期に完成した水道施設、パイプラインの老朽化や耐震化の推進に取り組む必要があります。そのようなお客様のニーズを大切にする気持ちから、さらに高性能な製品の開発に取り組んでいます。その一つが、地震による液状化からパイプラインを守る特殊伸縮可とう管



であるΣEX型が開発されました。そして、ライフライン地震工学の研究者として被災状況調査をされた京都大学大学院教授からも、“メーカーの研鑽の成果が結実したもの”との評価を受けました。地震国である

ことを前提に、耐震性に優れたもの、地震があっても配管が守れることを重点に製品開発し、全体的な視点を持って施設の設計を考える必要があります。私たちは、製品の地震後の動きや影響を調査した結果を報告書

にまとめ、全国の自治体やコンサルタントへの説明会も行っています。

経営理念に基づく企業の取り組み

日本ヴィクトリック株式会社は、平成8年4月に品質保証の国際規格であるISO9001の認証を取得しました。そして、平成9年8月には、クローザージョイントとその他の伸縮可とう管の製造を行う神戸工場を開設。設計から製作、検査、出荷まで一貫して行っています。神戸工場には最大口径3200mm、水力300tまでテストができる当社で開発した性能試験機を備えています。これは、地盤沈下が発生した後で地震が起きた場合、軸方向の大きな伸縮や上下左右への遠心、ねじれなどの動きが同時に発生した場合にも対応できることを確認するものです。一体型の伸縮継ぎ手では、このように大きな複合変異を吸収することは困難です。10kの内圧を加え、許容変位量100mmの製品に2倍の変位を掛け、漏水がないことを確認します。また、この神戸工場は、阪神淡路大震災に被災した企業を中心に国や県から援助をいただき、組合20社で神戸市西区に進出したものです。長田区で被災した六菱ゴム株式会社も、隣接した敷地に移転しました。これらの支援に応えるためにも、私たちの使命として国に貢献していきたいと考えています。

大震災が起るたび、製品に対する性能向上や要望は数多くあります。私たちは、これまでに培った技術力を背景に、その信頼に応えられるよう柔軟かつ積極的に既存製品の改良改善に取り組み、新製品の開発を行い、新たなフィールドへチャレンジしていきます。「安心・安全な製品を提供する」という経営理念に沿って、常に社会のニーズにこたえられる企業を目指します。



●企業 DATA

六菱ゴム株式会社

<http://www.mutsubishi.co.jp/>

所在地 神戸市西区見津が丘2丁目3番5号

TEL.078-995-3331 FAX.078-995-3332

創業 1922年11月

取締役社長 和田 剛二

事業内容 工業用ゴム製品、工業用樹脂製品の製造・販売。及び、各部品の販売。土木工事、防水工事、水道工事、塗装工事の設計。並びに、施工の請負業務。



●企業 DATA



会員企業紹介

『伝統と技術で
高品質な製品を追求する！』

創業から94年を迎える金澤鐵工株式会社。
船舶用空気槽の設計・製造を始め、常に技術革新に
取り組み続ける金澤社長の世界に挑戦する
熱い想いをお伺いしました。

1919年の創業から始まる当社の歴史は、技術と創造性の歴史でした。1949年には電気溶接高圧空気槽の試作に着手し、日本において最初の許可メーカーとなりました。1956年当時の破壊試験報告書は、今も手元に大切に保管されています。その後、時代とともに着実な発展を遂げました。もともと、空気槽は船舶の重要な位置を占める製品です。品質や耐久性、安全性の点において常に完璧であることを心掛けてきました。当社独自確認したデータをもとに、素材を含めて厳格なチェックを実施しております。また、製造の各工程で積み上げたノウハウを活かし、確かな品質の維持に努めています。その後のロイド船級協会の認定を始めとした品質への高い評価は、世界的に当社の技術力が保証されたということだと思います。

その中で、20年ほど前から飽和潜水システムの容器を製造するようになりました。飽和潜水システムの容器とは、海底油田など大陸棚の資源開発の際に必要となる海洋プラットフォームです。200mの海底で行われる潜水士の水中施工をサポートし、生命を守るために不可欠なこの容器は、船上での居住区画と潜水用容器から構成されています。水深により外圧は異なりますが、水深200mの水圧に耐え得る必要があります。そのため、当社では外圧や内圧に関して厳しい検査体制をとっており、それこそが信頼と高い評価を生む大切な要素だと思います。また、世界規模の仕事を手掛けることは、次代を担う若い世代にとって大きなロマンであり刺激となっています。

オイルショック以降40数年の間、造船業界は幾度となく深刻な状況にも直面してきました。近頃では、韓国や中国が当業界にも参入



●企業 DATA



金澤鐵工株式会社

所在地 明石市磯町3丁目4-17
TEL:078-927-1361
FAX:078-927-1363

創業 1919年3月
代表取締役社長 金澤 伊佐夫

事業内容 ディーゼルエンジン及びタービンエンジン始動用空気槽の設計・製造、飽和潜水システム用圧力容器の設計・製造、一般高圧力容器の設計・製造、燃料油槽及びオイルドレンセパレーターの設計・製造、船舶用機器及び産業用機器の設計・製造 等



新社長紹介

森岡電機株式会社

2012年7月に社長に就任しました羽田充と申します。

弊社は、船舶、鉄道車両、工場プラント用の各種電動機、発電機のコイル製作や修繕で、50年を超える実績を有しております。

また、現在は、鉄道車両用の各種電気機器の修繕やプラント用のリニアコイルの製作等にも対応し、「創意と工夫で、お客様のニーズに即応する」をモットーに社業に取り組んでおります。どうぞよろしくお願いいたします。



新代表者：羽田 充
就 任：平成24年7月就任
所 在 地：〒652-0852
神戸市兵庫区御崎本町3丁目1番23号
TEL:078-681-6591 FAX:078-671-6950

合資会社 東鉄工所

この度代表社員に就任致しました東直人と申します。



弊社は今年度で63期になりますが、主には重機械部品等の製作をさせて頂いております。

今後もさまざまな変化にも対応しつつよりよい製品作りに取り組んでまいります。

何卒よろしくお願い致します。

新代表者：東 直人
就 任：平成25年4月就任
所 在 地：〒652-0885
兵庫県神戸市兵庫区御所通
TEL:078-671-7381 FAX:078-671-8545

神戸ステンレス株式会社

この度、代表取締役に就任しました吉川孝一でございます。



当社は、昭和33年創業以来、ステンレス鋼材の断加工技術の向上と堅実な経営をモットーに、小物から大物製品まで「低コスト」「短納期」「高品質」で、お客様に満足戴ける企業を目指しています。

ウォータージェット切断機、プラズマ切断機、レーザー切断機、シャーリング切断機、バンドソー等を有し、各種設備の特性を活かしながら、蓄積した技術でお客様のニーズにお応え致します。

新代表者：吉川 孝一
就 任：平成25年1月就任
所 在 地：〒653-0022

神戸市長田区東尻池町9丁目1番34号
TEL:078-681-6971 FAX:078-681-6177
URL http://www.kobe-stainless.co.jp

14

工業会ニュース

1.22 新春講演会・新年賀詞交歓会

講演会：「中小企業の未来」
講 師：近畿経済産業局総務企画部長 中村 稔 氏
講演会 60名参加 賀詞交歓会 77名参加

【医療用機器開発研究会】

3.12 例会

成果発表会：神戸工業試験場
大気圧プラズマの医療関連応用の講演会
神戸大学 沖野 晃俊 氏
自走式カプセル内視鏡の発表
(株)ミュー 28名参加



5.28 定時総会

議案は審議の上、全て原案通り承認を頂きました。今年度のテーマは「保有技術を新規分野へ展開しよう」です。
58名参加 委任状139社

6.21 第5回神戸市内中小企業加工技術展示商談会

場所 サンボーホール 2階大展示場
出展企業数70社

【ロボット開発研究会】

1.24 RT研究会 15名参加

2.19 例会

神戸市RT構想 平成25年度予算施策、開発支援補助金について説明 14名参加

3.17 神戸こどもロボット人材育成講座

選考された8名の参加者(市内小中学生)が1年を通してロボットについて学び、各々のパフォーマンス発表後、修了証を当ロボット開発研究会 村田会長より授与しました。



3.19 例会

パナソニックのロボット開発、中小企業試作開発補助制度についての説明。
27名参加

6.18 例会

JA全農兵庫より農作業の姿勢保持の軽労化についてと、NIRO神戸ロボット研究所より補足説明。
29名参加

【技術交流部会】

3.19 例会 15名参加

デマンドコントロールと節電(日本テクノ)、エネルギー対策の為の設備対策(明興産業)の勉強会を開催

14名参加

兵庫県功労者表彰

木下製缶(株) 木下 卓

6月度例会
6月28日金

神戸市産業振興センターにて

講師:(公財)神戸市産業振興財団 理事長 森脇俊道 様
「社会人が学ぶ生産プロセス技術」

6月例会では神戸市産業振興財団の森脇理事長にご講演いただきました。森脇理事長は、財団設立の提唱、その前身となる中小企業支援センターの開設を始め、ご活躍は多年多岐にわたり、我々青研会メンバーの父世代とも多くの交流を持たれています。

約25年前に神戸市経済部の方に「神戸のものづくりを支援してほしい」と依頼され、以来、神戸市に恩返しがしたいという思いから活動されているとのことです。

講義は、私はエリートでは無いですよ、という話から始まりました。森脇理事長は大学の修士課程を修了されたのですが、追い抜く形で博士課程を修了した人が博士号を取得している、悔しい思いをされたそうです。それでも地道に研究一筋、その結果として工学博士の学位を取得されたという事です。



今回、刷新された「社会人が学ぶ生産プロセス技術」をテキストに、機械加工技術について分かり易く解説いただきました。その口ぶりは常に穏やかで優しく、講義の内容も充実したものでありましたが、それ以上に森脇理事長の人柄に触れられた事を嬉しく思いました。諸先輩方から受け継いだ「ものづくり」に掛ける思いを、我々青研会も次代に伝えられるよう研鑽を重ねていく、そう感じられる6月例会となりました。

1月度例会 1月25日 金

場所:神戸市産業振興センター

講師:株式会社ジャムデザイン 石田 学 様
「～勝ち組になる中小企業のプランディング戦略とは?～」

移動例会 2月16日土～2月17日日

場所:東京

恒例の移動例会として東京へ研修にいきました。初日は築地で昼食、スカイツリー・浅草を巡りました。スカイツリーでは風の影響で昇るのに2時間、降りるのに1時間といったトラブルもありましたが、降りる直前に赤富士を拝むことが出来たのが不幸中の幸いでした。夕食は銀座にてちゃんと鍋を囲み仕事の話からプライベートの話などで盛り上りました。2日目は国立科学博物館を見学した後、2グループに別れ靖国神社、秋葉原を見学し、普段とは違う雰囲気を体験することができました。その後合流し全員でお台場観光し帰路につきました。

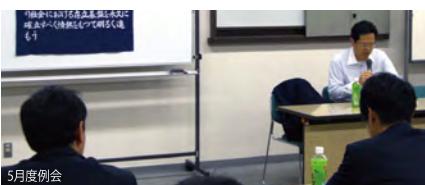
忙しい中、また遠方にも関わらず多くの参加者があり、より一層結束力が強まる良い機会となりました。



5月度例会 5月25日 金

場所:神戸市産業振興センター

講師:神戸市産業振興局長 谷口時寛 様
「局長講話」



事業計画(7月～12月)

7月26日(金) 例会 (公財)神戸市産業振興財団 顧問 永井千秋 様 / 8月23日(金) 納涼会 / 9月21日(土) 青研会OB会・青研会合同ゴルフコンペ / 9月27日(金) 例会 兵庫県立大学 教授 奥田孝一 様 / 10月25日(金) 例会 / 11月8日(金)～9日(土) 大都市青年経営者研究大会 川崎大会 / 12月13日(金) 忘年会

3月度例会 3月22日 金

場所:神戸市産業振興局センター

講師:神戸市アジア進出支援センター 壇特竜王 様・西野真司 様
「神戸市アジア進出支援センターによる 海外ミッションについて」

定時総会 4月19日 金

場所:神戸メリケンパークオリエンタルホテル

第48回定時総会がメリケンパークオリエンタルにて行われました。山本前会長から、内原新会長へと滞りなく事業が引き継がれ、総会終了後には同ホテルにて神戸市産業振興局、(公財)神戸市産業振興財団、(一社)神戸市機械金属工業会の来賓の方々をお迎えして懇親会が開かれました。



新会長挨拶 第48期会長 内原新人

このたび、第48期会長という大役を仰せつかり、その責任の重さを痛切に感じております。

諸先輩方の築かれた歴史と伝統を受け継ぎつつ、今年度一年間さらなる発展を目指して微力ながら邁進する所存でございます。

景気は昨年末に底入れたと言われ、円安や政策の転換もあり本年度は明るい兆しも見えていますが、原料価格や電気料金の値上げなどもあり、まだまだ中小製造業にその恩恵が行き渡るにはかどうかは不透明な状況にあり、我々にはますます技術力を高め、顧客のニーズに対応し、価格競争力を高めるなどさらなる努力が必要とされています。

このような中で、本年度は「社会人が学ぶ生産プロセス技術」と題して製造業の基礎となる生産技術についてもう一度学ぶことに致しました。もちろん会員の皆様は製造業に携わりそれぞれの分野で活躍されていますが、もう一度基本の知識や最新の技術、また他業種の情報に触れることで得た知識を自社の活動のお役に立てていただければと思います。

最後になりましたが、神戸市産業振興局、(公財)神戸市産業振興財団、親会であります(一社)神戸市機械金属工業会の皆様方、青研会の諸先輩方の平素のご支援・ご協力に感謝すると共により一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

青年経営研究会 平成25年度理事

会長	内原 新人	(淡路鉄工株式会社)
副会長	木村 康幸	(新成工業株式会社)
副会長	橋本 直	(株式会社ユニテック)
理事	金澤 良樹	(金澤鐵工株式会社)
理事	米崎 良	(株式会社協栄)
理事	安田 佳弘	(下里銅業株式会社)
理事	畠山 雅裕	(株式会社畠山鋼材)
理事	室住 孝一	(株式会社室住設計)
監理	松木 幹王	(株式会社マツキ)

**第43回 みなとこうべ海上花火大会
花火チケットが
抽選で当たる!**

会社名・送り先の住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、FAXください。当選発表は、商品の発送をもって代えさせて頂きます。
締め切り:2013年7月25日(木)

FAX 078-360-1457

第43回 みなとこうべ海上花火大会

約10,000発
打上げ

**【開催日時】
平成25年 8月3日(土) 19:30～20:30(予定)**

荒天中止

【打上場所】

神戸港(新港第1突堤沖～メリケンパーク沖 台船上から)

一般(個人)協賛席サポーターを大募集!

- ・1席につき3,000円(イス・自由席)・場所は新港第1突堤(神戸市中央区新港町1)
- ・神戸ポートタワー、神戸海洋博物館、JTB神戸三ノ宮支店、近畿日本ツーリスト三ノ宮営業所、ローソン、セブン-イレブン、ファミリーマート、チケットぴあ(セブン-イレブン、サークルKサンクス)※一部発券手数料が必要です。
- ・当日は3,500円となり、花火サポーター席入口、神戸海洋博物館、神戸ポートタワー、JTB神戸三ノ宮支店で扱います。

**お問合せ先/神戸市総合コールセンター TEL: 078-333-3330
花火公式サイト/<http://www.city.kobe.lg.jp/hanabi/>**

